

三夏

Presented by
Mika

1



拾
口

られ

小

女

甘
やか

白
昼
良
時

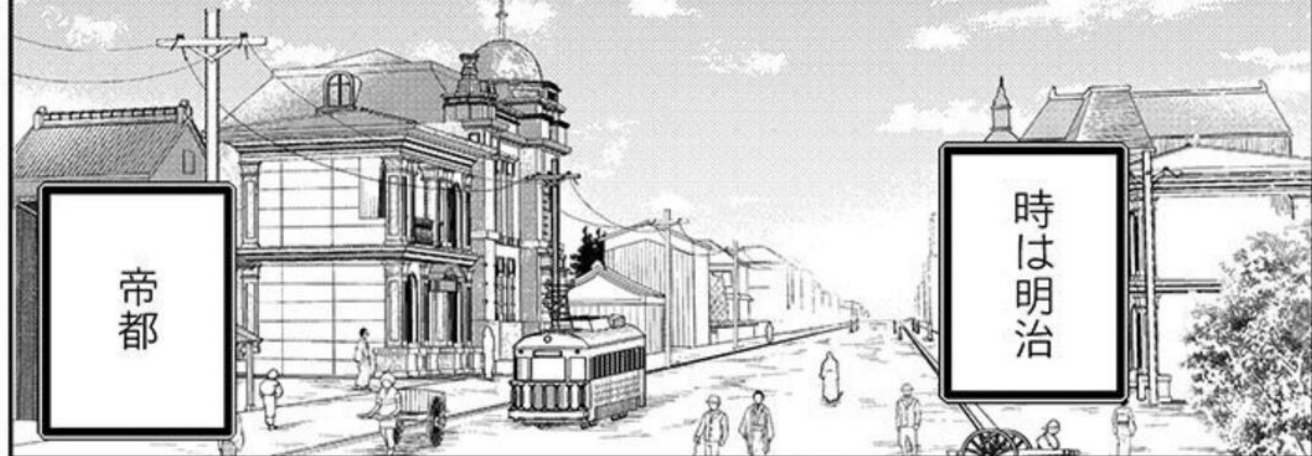
amayakashi
hakushaku to
suterare
shoujo

抱いて
ください
旦那さま



抱いてください旦那さま
～甘やかし伯爵と捨てられ少女～

第 1 話





汚ねえ姿^{なり}して
目障りだ

すっ
すみません…

もつと端っこ
歩きやがれ!

琴子ちゃん…!

逃げようっ

こんなことは
よくある

それに
あの時に
くらべたら—

何をしてるの…!?

義姉^{ねえ}さま…っ

違っ

こいつが
俺を—!!







せい
いちろう
様
征一郎様

市中の噂話の中に
気になる情報が…



ふむ…
ひとつ調べて
みるか

花なんて
いらなんて
言っただろ！

汚らしい
貧民が！

ニ
ヤ
リ









もう貧民街には
帰れない

どこへも
帰るとこなんて
ない

誘惑するつもりなんて
ないのに

ただ
誰にも迷惑をかけずに
いられたら
それでいいのに……

どうして男の人は
わたしに対してだけ
おかしくなるの

こんなところに
座り込んで
邪魔だな

これは……

なんと……!

いくらだ
拾円か?

いや
五拾円か?

もへいへいでもいっ

逃れられないなら
いっそ

失礼

身の丈に合わない
商売はやめなさい

この体は
値千金だと
いうのに

っ

わたしはこういう
生き方しかできない
運命なんだ





私は君を
探していた



丹羽^{にわ} 琴子^{こと}だな？



え…っ

一生養うって…

それにこの
豪華なお屋敷
この方は…体…



私が
君を引き取って
一生養おう

対価は
君の体だ

それくらいじゃないと
その体とはつり合わない

…っ

わたしにそんな
価値なんてない

施しならば
不要です

わたしは下賤な
いやらしい
人間だから…

何を言う

君は美しい人だ

目を
見られた！





サキユバス
『夢魔』…？



私はその妖怪が
人に害をなさないよう
調査し保護している



明治維新後
欧州との交易の中で

この国には
西洋の文化だけでなく
外来の魑魅魍魎も
人知れず入り込んで
きていたんだ



能力が
強く発現している…か



はあ…

はあ

はあ



異国の妖怪…？

わたしがおかしいのは
妖怪のせいなの？









抱いてください旦那さま
～甘やかし伯爵と捨てられ少女～(1)

著者 三夏
発行 スクリーモ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。